

# 指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和2年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)  
年間 (4月～3月))

施設名	秋川溪谷 戸倉体験研修センター	指定管理者	新四季創造株式会社
指定期間	平成30年4月1日から 令和5年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

## 1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	313	198	63.3%	
	延べ利用者数 (人)	15,850	10,507	66.3%	
	事業開 催回数	必須事業：宿泊 (回)	60	33	55.0%
		自主事業：体験 (回)	55	10	18.2%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	21,990,000	21,990,000	100.0%
		利用料金収入(売上) (円)	11,556,667	3,266,400	28.3%
		自主事業(体験飲食等)収入 (円)	10,600,321	5,414,976	51.1%
		その他の収入 (円)	0	3,415,388	-
	収入計 (円) …①		44,146,988	34,086,764	77.2%
	支出	人件費 (円)	20,980,000	20,672,616	98.5%
		維持管理経費 (円)	17,175,300	11,601,645	67.5%
		自主事業関係経費 (円)	人件費に含む		-
		その他の支出 (円)	3,900,000	2,130,980	54.6%
	支出計 (円) …②		42,055,300	34,405,241	81.8%
	収支 (①-②) (円) …③		2,091,688	△318,477	-
	諸経費 (本社運営費など) …④		-	-	-
総収支 (③-④) (円)		2,091,688	△318,477	-	

### 指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p><b>【開館日数・利用者数について】</b>                  開館日数：198日                  利用者数：6,362人                  (研修室利用者数：1,598人)                  (見学等利用者数：2,547人)                  延べ利用者数：10,507人</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b>                  新型コロナの感染拡大防止の観点から、4月1日～5月31日、1月16日～3月20日の間、行政からの休業要請に従い臨時休業としたため、集団行動を伴う宿泊利用者及び企業等の研修室利用が激減した。飲食ではテイクアウト商品を考案し、メニューに反映させた。</p>	<p><b>【収支状況について】</b>                  行政からの休業要請に協力し、4月、5月の事業売上が皆無となるも、地域雇用を守りながら人員管理に努め、施設内外の清掃等により環境美化を率先した。                  また、新型コロナ感染防止対策による消毒剤等の消耗品費が増加したが、下期の支出のバランスを考慮し抑制した。</p>
---	---	---

### 所管課の評価 (指摘事項)

<p><b>【開館日数・利用者数について】</b>                  新型コロナの感染拡大防止のため、4月、5月を臨時休業とした。6月以降は、感染防止対策を徹底し、営業を実施した。                  令和3年1月に、再度の緊急事態宣言が発出され、臨時休業を余儀なくされた。</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b>                  体験及び研修を主とした施設であることから、新型コロナの影響は甚大であった。                  このような中、飲食部門では利用者のニーズに合わせた新しいメニューを考案するなど努力が見られた。</p>	<p><b>【収支状況について】</b>                  経費抑制に努めたが、新型コロナウィルスの感染拡大の影響を受け、大幅な減収・減益となった。                  感染防止対策を徹底する中で、如何に収支のバランスを確保するかが引き続きの大きな課題と</p>
--	---	--

臨時休業の影響に加え、コロナ禍による自粛のため、利用者数は大幅に減少した。		なるため、市と指定管理者が連携し、取り組んでいく。
---------------------------------------	--	---------------------------

## 2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	13～15人 人員配置計画、実地、出勤簿	13人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2回/年 研修マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	92% 人員配置計画	92% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

### 3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>新型コロナの影響を受け、行政からの休業要請に協力し、4月から5月まで、1月16日から3月20日までの間、臨時休業となった。</p> <p>このような社会情勢のもと、大勢での飲食会合や集会、合宿及び企業研修などは、感染拡大のリスクが非常に高いことから、団体での行動の自粛傾向が続き、各事業でのキャンセルが相次いだ。主に宿泊事業について、約2,000人以上の宿泊利用のキャンセルがあり、15百万円以上の収入減となった。繁忙期である7月及び8月についても、リピーターも社会情勢に右往左往され、集団活動の自粛傾向が強くなったことから、利用者数及び売り上げについて大幅な減少になったが、「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」の遵守、感染防止対策及び対応を徹底し、来館される利用者と相互に感染拡大防止に努めた。</p> <p>また、飲食事業である一般のランチ営業では、座席数の削減や飛沫感染予防対策を徹底しつつも、これまでのような多人数の来館を見込めないこともあり、メニュー内容を豊富に取り揃えるとともに、テイクアウト商品のメニューを増やしたことで、利用者の好評を得た。</p> <p>なお、予約している利用者には、これまでと同様に個々のニーズに寄り添いながら柔軟な対応を心掛けてきたが、新型コロナの感染拡大防止対策については、行政と連携・協力し、利用者への理解と協力を得た。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>指定管理者は、常に施設の魅力向上を目指す姿勢を示しており、新型コロナ感染拡大前から好評を博し、リピーターや新規利用者が増加している状況であった。</p> <p>今後もコロナ禍による厳しい状況が続くと推察されるが、感染防止対策を徹底した上で、健全な事業運営が展開できるよう、地域事業者及び関係機関等と連携・協力し、取り組んでもらいたい。</p>